

令和5年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1006

施設名	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
施設の設置目的	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 実施施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	38,000	上期の実績値 15,120

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)		34,461	39,549	21,716	28,676	35,464	15,120
貸し室稼働率 (%)		56	53	46	46	49	46	-
延べ事業開催回数(回)		35	41	36	33	19	21	-
延べ事業参加者数(人)		7,472	12,152	6,720	7,991	3,706	2,974	-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)	
収入	使用料収入	9,814	14,695	10,760	4,951	
	事業収入	5,724	2,963	4,080	1,672	
	その他	6,724	3,480	2,820	0	
	指定管理委託料	83,569	56,319	59,712	28,706	
	①合計	105,831	77,457	77,372	35,329	
支出	維持管理	光熱水費	12,248	13,768	16,270	6,522
		清掃等委託料	21,622	22,369	20,776	8,997
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,533	3,153	3,187	1,832
	運営	人件費	44,610	18,952	18,924	7,822
		事業等経費	16,832	9,282	10,416	5,471
		その他	6,448	7,646	7,799	3,761
指定管理納付金	0	0	0	0		
②合計	103,293	75,170	77,372	34,405		
純収支 (①-②)		2,538	2,287	0	924	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※		H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
<単位:千円>	市の収入	1,860	1,806	1,730	1,860	1,956	775
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	101,150	112,649	127,174	85,495	62,814	28,945
	(内、指定管理委託料)	92,227	89,465	90,671	83,569	56,319	28,706
	実質経費 (歳出-歳入)	99,290	110,843	125,444	83,635	60,858	28,170

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	経年劣化により修繕が困難な設備があるが、利用者の安全や利便性ができるだけ損なわれないよう、舞台管理スタッフや設備運転管理業者と共に対応している。美観に配慮し、整理整頓・清掃が行き届くよう務めている。	B	施設設備の状況を適切に把握し、市にも適宜報告を行いながら、適切な保守管理を行っている。館内の美観にも気を配り、清潔な状態を保っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	アートマネジメントや劇場と地域の連携に関する研修のほか、他施設の事業の見学、新しい劇場の見学などにも足を運んでいる。	B	必要な研修を適切に実施し、専門ホール職員としての資質向上に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	アリオ管理組合と防災体制を築いている。アリオ合同消防訓練の際にアイホール内の訓練も行っている。	B	関係機関と連携を図りながら、適切に防犯・防災対策に努めていた。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	貸館運用に対する改善要望に対して、できる限り迅速に対応している。周辺施設の関係者とも連携し、施設内外の環境維持とサービス向上に努めた。	B	施設周辺環境も含め、利用者が気持ちよく施設を利用できるような環境づくりとサービス向上に務めた。関係機関とも適切に連携を図っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	特に伊丹市民に対して開かれた施設であるよう意識した取り組みを行った。	B	施設間連携事業なども取り入れながら、計画に基づき、適切に事業を実施した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	DMは紙媒体からメルマガにシフトしている。市内他施設とも相互に連携しながら、SNSやブログで積極的な情報発信を行っている。	B	SNSやHPを活用し、他施設とも連携しながら、わかりやすい表現で随時情報発信に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	各事業の予算計画に基づき、予算執行状況を把握しつつ適正に運営している。	B	計画に基づき、適切な事業運営に取り組んでいる。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	これまで利用したことのない市民にも施設に親しみを感じてもらえるよう、施設の特性を生かし、ロビーなども活用しながら様々な事業展開を行っている。新たな利用料金プランを設定するなど、貸館利用を推進するための工夫も見られた。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年 4月 1日～令和5年 9月 30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	トイレの壁もっときれいにしてほしい。男性の洋式トイレ増やしてほしい。	込み合う折は2階や多目的も案内している。設備は古いと比較的きれいにしているという評価も多い。引き続き美観の維持に務める。
回答者数	イスが固い。クッションの貸出があるとよい。	今後は貸館公演においてもクッションの貸出を検討。
983	アイホールに初めて来るきっかけになりました。/ホールの中が見れてうれしかった。/アイホールはレイアウトを変えられるので展示利用はととても良いと思う(7月 昆虫館との連携展示事業より)	290枚のアンケートの内、初めての来館が203枚であった。引き続き市民に気軽に立ち入ってもらえるような企画を検討する。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置